



- ◆ 新会長・学校長あいさつ
- ◆ 同窓会総会・懇親会
- ◆ 梨窓NEWS
- ◆ 梨高NEWS

## 新しい令和の時代を迎えて(ご挨拶)

同窓会長 落合 節子



令和に入り、早くも5ヶ月が過ぎました。会員の皆様方には、お健やかに過ごしの事とお喜び申し上げます。ここに『同窓会だより第21号』をお届け出来ますこと、心より嬉しく思います。

去る、平成31年4月29日、山梨高校同窓会総会が開催されました。当日は晴天に恵まれ、ご来賓の方々・恩師・多くの会員の皆様のご出席を賜りました。これも、実行委員長窪川美和子さんと昭和51年度卒業生・平成8年度卒業生のご尽力によるものと感謝申し上げます。

遅れましたが私事、この度の執行部役員改選で、会長をさせていただく事となりました。どうぞ宜しくお願い致します。又、長きにわたり同窓会長として、創立100周年記念事業を成功させていただきました吉原五鈴子顧問様、副会長として支えてくださいました矢崎圭子同窓会参与様には、会員一同心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、創立102年の伝統ある山梨高校は、峡東の地の教育の殿堂として多くの実績を上げてきました。更に、現在の山梨高校は、峡東の地のみならず広範囲から集い、勉学に、部活動に邁進しております。『至誠無息』の校訓のもとで学び巣立っていった生徒は、2万8千人を超え、各方面で活動されておられます。

新しい令和の時代を迎えて、これからの山梨高校と同窓会の更なる発展と、皆様方のご健勝を祈念するとともに、会員相互の親交と母校の発展に寄与するために努力して参りたいと思います。同窓会活動は会員の皆様の協力によって成り立っています。是非今後とも、ご意見やご協力をいただきますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



平成31年度 第102回 同窓会総会・懇親会開催 2019年4月29日

## 時代を超えて

この夏、本校野球部が6年ぶりに夏の大会で勝利を収めました。富士北麓球場で行われたこの試合の応援には、生徒会役員、応援委員、吹奏楽部員はもちろん、バスを仕立てて3年生全員で臨みました。

1回表、立ち上がりの相手投手を攻め3点を奪うと、応援席は一気に盛り上がります。野球部の生徒達も自信をもってプレーしているように見えます。回が進み、応援のパターンが身につく、好プレーやヒットが出る度に全身で応援するようになってきます。枯れてくる声など気にせず大声を張り上げる生徒達、場面に合わせ次から次へと違う曲を演奏するブラスバンド、それらをまとめる応援委員と生徒会役員達。応援する生徒、応援に応え全力でプレーする選手、競技を通じて学校全体の一体感が生まれます。生徒達の光る笑顔がまぶしく感じる瞬間です。

梨窓会の皆さんの女学校・高校時代の思い出は?と聞かれるとどのように答えられるでしょうか。部活動や総体の応援とおっしゃる同窓生の方も多いのではないかと察します。

## 学校長 三森 克人



県総合体育大会女子の部において本校運動部は長きにわたって県下にその名を轟かせていました。総合優勝回数は本校が29回、第2位の甲府商業は17回ですのでダントツの1位です。中でも昭和50年から昭和58年の9連覇は特筆すべき記録でしょう。

当時の生徒会誌には「見事に九連覇を遂げた総体は今でも私の脳裏に焼き付けられています。(中略)まさに全校生徒が一丸となり勝ち得た結果だけに、喜びも増しました」との記述があります。全校生徒は千人規模で言うまでもなく全員が女子、学校のパワーが伝わってきます。

純粋な気持ちでプレーしたり、母校の誇りを胸に応援したりする気持ちは時代を超えて通じ合います。青春時代、多くの時間と情熱を費やしたこれらの活動は、きっと皆様胸に深く刻まれていることと思います。学校は、これからもひたむきに頑張る生徒達の器でありたいと強く願っています。

## 「感謝と感動の一日」

### 同窓会総会・懇親会 実行委員長 窪川 美和子

令和施行をあと2日後に控えた平成31年4月29日、第102回山梨高校同窓会・懇親会を開催しました。開催日が大型連休のため、出席者が少ないのでは?と気をもみましたが、例年同様大勢の同窓生にご列席いただきました。

当日は、茶道部が野点で皆様をお迎えしてくれました。総会第1部は、同窓会長のご挨拶、ご来賓の祝辞と続き、議事も肅々と進行しました。第2部は、合唱部の澄んだ美しいハーモニーに皆が酔いしれました。活動が今年で区切りになると知ると、会場から惜しむ声が上がりました。吹奏楽部は県下でも伝統校として大活躍

しています。聴く人の胸にグッと迫る見事な演奏でした。

懇親会の記念行事は『バイオリンとギターの調べ』と題し「NYT」のお二人に出演していただきました。軽快な曲で颯爽と登場し、絶妙なトークを交えたステージは楽しい素敵な時間となりました。企画・準備・運営は大変でしたが、終了後は達成感と充実感、更にはこの上ない感動と感謝を覚えました。

多方面からご協力いただいた皆様方に厚くお礼申し上げますと共に、母校の益々のご発展を祈念し、最後にその一助として残金を寄付させていただきました。



同窓会総会・懇親会実行委員の皆さん

## 2019年度同窓会役員が決まりました

常任顧問	三森 克人	三科 典子	野沢 福枝
顧問	丸山 正一	雨宮 道子	西島ひとみ
参与	吉原五鈴子	雨宮 悦子	牧丘支部
佐野知都子	鈴木 操	村田 恵子	◎沼田 豊子
前嶋宇夕子	幹 事	島田 洋子	武井 洋子
高橋 文子	鈴木 妙子	鈴木 操	谷山きよみ
遠藤 文子	中村 博子	幹 事	三富支部
矢崎 圭子	山梨支部	◎小林きよ美	◎日原貴美保
会長	◎小林きよ美	宮下 敏子	塩山支部
落合 節子	雨宮 浩子	山路 宏美	◎芳賀 月子
副会長	山路 宏美	◎鶴田 真也	◎手塚 公彦

※皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



内田 明子	上野 二葉	◎海野 秀夫	保坂 早苗
丹澤千恵子	一宮支部	河部 真弓	石川 富子
大和支部	◎雨宮はるみ	飯田 恵子	東京支部
◎手塚 公彦	飯島ゆき子	八代支部	◎雨宮 道子
風間美佐子	川崎ひろみ	◎小島百合香	堀江五十鈴
石和支部	御坂支部	丹澤 明美	
◎渡辺みか子	◎上野 榮子	甲府支部	◎印 支部長
河阪 弥生	春日居支部	◎山縣 洋子	

## 「ハナミズキ」を記念植樹



6月3日、三森校長先生はじめ、同窓会関係者の見守る中、創立100周年記念事業で改装された同窓会館前庭に、記念樹「ハナミズキ」が植樹されました。

この記念樹は、吉原五鈴子同窓会顧問、高橋文子同窓会参与、矢崎圭子同窓会参与から寄贈されたもので、吉原顧問は「毎年4月の同窓会総会の頃、花の盛りを見ていただくのが良いのではと皆で話し合い、決めた」と話されました。

花言葉には、「返礼」「永続性」「公平にする」さらに「私の思いを受け取っ

てください」とあります。先輩方の母校への熱い思いを受け止め、同窓会館のシンボルツリーとして、末永くこの記念樹の成長を見守り、愛でていきたいと思



## 「お元気な卒寿の先輩を迎えて 甲府支部総会を開催」

甲府支部長 山縣 洋子

令和元年6月22日(土)4人の卒寿の方のご出席をいただき開催しました。支部総会は長く支部長を務めていただいた雨宮登美子さんの思いが込められた会となりました。

2年毎に諸姉のご協力で継続されて来ましたが総会は45回を超えました。ご出席の卒寿の先輩の思い出は「戦争の為、軍の為の作業ばかりで勉強が出来なかった。もっと勉強をしたかった」と力強く語られていました。

昼食後、山梨高校合唱部2名のアンサンブルを聴かせてもらいました。

最後に10代から90代の方々全員で「夏の思い出」を歌い高校時代に戻ったかのような時が流れました。



赤いリボンをつけた卒寿の皆さんと記念撮影

## 「東京支部総会へ出席して」

同窓会副会長 雨宮 悦子

6月15日(土)テレビから流れる大雨警報に不安を感じながら落合会長と特急「かいじ」に飛び乗り、新宿御苑大木戸休憩所へと向かいました。降りしきる雨の中で総会が始まり、先ず雨宮支部長、堀江副支部長より活動報告があり、それから美味しいお弁当・手作りのケーキを頂き自己紹介となりました。

12人の皆さん方のユーモア溢れる挨拶は大変刺激的でした。公の仕事に携わり、どんなことにも興味を持っているという84歳になられる大先輩が『人生はこれからよ』

と話されていたこと。又、文化芸術に優れ長年積み重ねた趣味が高じた方は、今では指導者として海外でも活躍されているとのこと。皆さん方は母校への愛も深く、当時の先生・ふるさとの友達・住んでいた地域の事と話題は広がり、時の経つのも忘れ楽しく有意義な総会でした。

「東京支部総会へ出席して本当に良かった。エネルギーな支部の皆さん又、お会いしましょう」

お招きありがとうございました。

### ●お知らせ●

同窓会研修旅行に御参加下さい

- 日時 10月23日(水)  
山梨高校創立記念日
- 場所 東京方面  
高尾山・武蔵陵墓地  
深大寺・神代植物園  
他
- 各支部ごとに申し込みを受け付けています。

## 梨高NEWS

### 「6年ぶりの夏勝利まで」 野球部3年 雨宮 和真

このチームの初の公式戦は、甲府一高に10失点5回コールド負けだった。その後の練習試合にも負け続けてしまうと不穏な空気が流れた。そして迎えた秋季大会の相手はまたも甲府一高。結果は10対6で打ち負けた。課題が明確となり、冬場はバッティングを改善した。春季大会の相手はAシード校の甲府城西高校。スタンドの誰もが甲府城西が勝つと思っていただろう。しかし、私たちは延長戦の末、3対2で勝利した。それは、公式戦15連敗を止める5年ぶりの勝利だった。次戦は負けてしまったが、その勝利が大きな自信になっていた。そして最後の大会を迎えた。相手は白根高

校だが、練習試合では負けていた。しかし春の勝利は私たちに自信をもたらしてくれた。結果は、11対2で6年ぶりの夏勝利。残念ながら次の駿台甲府高戦は1対13で大敗したが、変な心残りはなかった。

6年ぶりの夏勝利までの道は険しかった。練習試合の内容に納得できず、仲間とぶつかることも少なくなかった。それが、私たちを成長させてくれたのかも知れない。春に甲府城西、夏に白根に勝利したことは後輩たちに残せる素晴らしい財産になったと思う。目標としたベスト8は達成できなかったが、6年ぶりに校歌を球場に響かせることができた。それが、何よりも嬉しかった。



これも、山梨高校野球部という歴史をつなげてきていただいたOBの方、そして応援していただいた方々のおかげだ。最後の試合が終わって外へ出てみると、大勢の関係者が待っていてくれた。私たちは、こういう人たちに支えられているのだと改めて感じた。本当にありがとうございました。

### 「新たな目標に向かって」 陸上部2年 清原 美優

私が山梨高校に入学した理由は、「陸上部に入りやり投げをしたい」という希望を実現する環境が整っていたことです。

1年生の初めての高校総体では、3位入賞で関東大会に出場することができました。その大会の入賞者で1年生は私だけでした。そのことがとても嬉しく、もっと上を目指したいと思うようになり、学校の部活動以外でも練習するようになりました。夏の県の合宿のメニューはとてもきついものでしたが、諦めたら強くなれないと思い、先輩たちに追いつき追い越すという気持ちで頑張りました。



2年生の高校総体では、順位を1つ上げ2位、記録も7m近く伸ばし昨年に続けて関東大会への出場権を得ることができました。総体前の練習は1年生の時とは違い、ウエイト中

心のメニューが立てられました。筋力もつき、投げるパワーも上がりました。それとは逆に助走のスピードが全然速くならず、もっと助走練習をすればよかったと感じています。

県選手権という一般の試合では、大学生に次いで2位に入り関東選手権に出場できるようになりました。1年生のときは6位以内に入ることすらできなかったのもとても嬉しいことです。関東選手権は8月23日から行われるので、大会までの練習期間はこれまでの課題を1つでも直して臨めるよう努力していきたいです。40m投げられることを目標とし、全力で投げたいと思います。

令和元年度  
**梨美展**

10月13日(日)～18日(金)

梨窓文化創造館1階

山梨県立山梨高等学校

「梨美展」では、山梨高校に在籍している生徒をはじめ同窓生の美術作品が多数展示されます。

同窓生と生徒の合同展は、県下でも珍しい展覧会です。この機会にぜひ梨窓館に足を運んでいただければと思います。

美術部長 辻愛優美  
同窓生代表 天野 武

#### 編集後記

皆様のご要望により、紙面を一新致しました。一人でも多くの会員の皆様にお読みいただくと嬉しいです。是非これからも、ご意見・感想等、同窓会事務局までお寄せください。(編集委員)

### 山梨県立山梨高等学校 同窓会事務局

〒405-0018 山梨県山梨市上神内川194  
TEL0553-22-1621/FAX0553-22-1623  
<http://www.yamah.kai.ed.jp/>